



Sumiko Iwaoka
Hikaru Miyakawa

岩岡純子 宮川ひかる展

8/5(水)-8/16(日) 11:00-20:00

8/10(月)休廊

最終日18:00まで

オープニングレセプション 8/7(金)18:00-20:00

世界各地で発見される数万年前の小像がどれも女性像であるように、人類は常に女性に究極の美を見出してきたのではないのでしょうか？

エステティックとは、美学を意味します。日本ではエステと呼ばれ、身体美容術を表す言葉としても使われています。体型、髪型、化粧などの美はそれぞれの時代の環境や社会構造などに影響され、女性とは時代を投影する媒体であったようにみえます。

岩岡純子は、そのような時代や社会における審美の差異を、ポッティチェリやマネなどの名画の中の裸婦にスクール水着を描き加え、美人画に原発の防護マスクを被せるように描き、表現してきました。今回の展示作品である盆栽のシリーズをじっとみつめていると、名画にみられる女性の姿がその小さな宇宙に浮き上がってくるようにみえます。女性のフォルムとは、いつの時代でもその環境や社会的文脈によって、秩序立てられているかのようです。

そして、さらに美学の根源を辿っていくと、太古の時代における原初的な美や女性像を探索していくことになります。

宮川ひかるは、ネイルアート、タトゥー、ボディカッティングなど、身体に潜むプリミティブな創造性をテーマに、洞窟壁画との関連性を見出して制作をしています。展示作品である裸婦がプリントされた布には、洞窟壁画のモチーフが刺繍で縫い付けられています。原初の絵画といえる洞窟壁画を女性が身に纏うことで、媒体としての肌を強く意識させます。

太古から人類が創造意欲を奮い立たられてきた女性の美、そして、そこに映し出される社会的文脈の差異、ともにエステティックの本質を巡って、制作を続けています。そんな2人の作品展をどうぞお楽しみください。

Profile

岩岡純子 Sumiko Iwaoka

1982年 千葉県生まれ

2009年 東京芸術大学大学院美術研究科修了

主な展覧会

2014年 DANDANS in Frederick Harris Gallery, Tokyo American Club, 東京
Heroine, Sanbancho Café, 東京

2013年 えねるぎい ふお あす-アーティストの視点から-, ヒルサイドフォーラム, 東京
美人画展, 3331 Gallery, 東京

2011年 Hierher Dorthin-ここから、あちらから-, ドイツ文化センター, 東京
第三回粟島芸術家村滞在作家展, 粟島, 香川

2009年 真夏の夢, 椿山荘, 東京

受賞

2015年 3331 Art Fair -Various Collectors' Prizes-, ART BASE 88賞, 山本冬彦賞 受賞

2014年 3331 Art Fair -Various Collectors' Prizes-, MAD賞, 山本冬彦賞, 特別賞 受賞

宮川ひかる Miyakawa Hikaru

1976年 名古屋生まれ 東京在住

2005年 フランス・グルノーブル美術大学卒業

2007年 スイス・ジュネーブ美術大学修士課程修了

主な展覧会

2014年 Glittering, 3331 Gallery, 東京

2014年 Fleshing, TRAUMARIS, 東京

2006年 Trip of Hikaru, 高橋コレクション, 東京

受賞

2015年 3331 Art Fair -Various Collectors' Prizes-, 中尾浩治賞 受賞

2014年 3331 Art Fair -Various Collectors' Prizes-, 塩入敏治賞 住吉智恵賞 受賞

2010年 展覧会企画公募入選、あいちトリエンナーレ

2008年 展覧会企画公募入選、トーキョーワンダーサイト

2007年 ジュネーブ市, Lissignol-Chevalier et Galland賞 受賞

tokyoarts gallery

東京都渋谷区東2-23-8

Tel.03-6427-6665 info@tokyoarts.com www.tokyoartsgallery.com

tokyo
arts
gallery